

## 用語解説

用語	和訳	解説
WTO	世界貿易機関	国家間貿易が円滑・予測可能・自由に流れることを目的とした、国家貿易についての世界的ルールを扱う唯一の国際機関。
品目横断的経営安定対策		認定農業者・集落営農組織等担い手の経営全体に着目し、諸外国との生産条件格差を是正するための直接支払の導入、販売収入の変動による経営への影響を緩和する対策。
JAバンクシステム		JA・信連・農林中金が協力することによって実質的にひとつの金融機関として機能するような運営システム。
JAバンク自主ルール		JAが経営破綻しないようJAバンクグループ内において独自に定めた自己点検ルール。
コンプライアンス態勢	法令遵守態勢	法律・法令を守るだけでなく、その実行性を高めるために自主行動基準を設定し、企業倫理を確立し、遵守すること。
地産地消		地元でとれた生産物を地元で消費すること。 (食料に対する安全志向の高まりを背景に、消費者と生産者の相互理解を深める取り組みとして期待されている。)
特別栽培農産物(エコえひめ)		環境(エコロジー)のことを考え、将来に向けた新たな農業の展開をめざした取り組みで、環境に優しい土づくりを基本とし、「減農薬」「減化学肥料」により栽培した農産物のこと。
記帳運動(トレーサビリティ)	生産工程履歴管理	農産物、加工食品などの原材料、生産から流通にいたる一連の供給ルートを追跡確認すること、または食品の生産から流通の一連の足取りを追跡できる仕組みのこと。
ポジティブリスト制度		一定の量を超えて農薬等が残留する食品の販売等を原則禁止する制度のこと。 (原則規制(禁止)された状態で使用、残留を認めるものについてリスト化するもの)
リスク管理		経営の健全性を確保するために日常業務に伴う様々な危険性を総合的に管理すること。
減損会計		企業が保有する土地・建物などの固定資産が帳簿価額で回収できない可能性が高くなった場合、減損が生じているとして、評価損を計上する企業会計基準。
環境保全型農業		農業の持つ物質循環機能を生かし、生産性との調和などに留意しつつ、土づくり等を通して化学肥料・農薬の使用等による環境負荷の軽減に配慮した持続的な農業。
食農教育		人が生きていくために必要不可欠な「食」と、その食糧を生産する農業「農」についての学習を知識だけでなく、体験等を通して五感でとらえて一体的にすすめる教育のこと。
ALM	資産負債の総合的管理	資産と負債を総合的に管理することによって、金融機関における損失の発生する危険性を最小限に抑える管理手法。
自己資本関連		
エクスポージャー		価値が下落するリスクのある資産。与信額、債権額をいう。
延滞エクスポージャー		3か月以上延滞した案件を持つ顧客向けのすべてのエクスポージャー、およびリスク・ウェイト150%以上の格付が付与されたエクスポージャー。
リスク・ウェイト		当該資産を保有するために必要な自己資本を求めるための掛目。
オペレーショナル・リスク相当額		組合を運営するにあたり偶発的に発生する費用負担(不祥事による損失等)。基礎的手法では、事業総利益に調整対象となる費用・収益を加算・減算して得た粗利益に0.15を乗じて得た額の直近3年間の平均値。